平成 23 年 12 月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年８月９日

上 場 会 社 名　　株式会社デジタルアドベンチャー　　上場取引所　　大
コ ー ド 番 号　　4772　　URL：http://www.digiadv.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）矢島　重比古
問 合 せ 責 任 者　（役職名）管理本部長　　（氏名）大山　智子　　（TEL）03-5772-7291

四半期報告書提出予定日　　平成 23 年８月 12 日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成 23 年 12 月期第１四半期連結業績（平成 23 年４月１日～平成 23 年６月 30 日）

（１）連結経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第１四半期	1,244	△15.6	△24	―	△26	―	△31	―
23 年３月期第１四半期	1,474	40.5	△96	―	△138	―	△222	―

（注）　包括利益　　23 年 12 月期第１四半期　△25 百万円（　―%）　23 年３月期第１四半期　△226 百万円（　―%）

	１株当たり当期純利益		潜在株式調整後１株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
23 年 12 月期第１四半期	△0	58	―	―
23 年３月期第１四半期	△4	09	―	―

当社は、平成 23 年 12 月期より決算期を毎年３月 31 日から毎年 12 月 31 日に変更しております。詳細につきましては、平成 23 年５月 13 日公表の「決算期変更および定款一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
23 年 12 月期第１四半期	3,952	2,732	61.0
23 年３月期	3,916	2,754	62.4

（参考）　自己資本　　23 年 12 月期第１四半期　2,411 百万円　　23 年３月期　2,443 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年３月期	―	0 00	―	0 00	0 00
23 年 12 月期	―				
23 年 12 月期(予想)		0 00	―	0 00	0 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成 23 年 12 月期の連結業績予想（平成 23 年４月１日～平成 23 年 12 月 31 日）

（１）経過期間となる 23 年 12 月期　　（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第２四半期(累計)	2,266	△29.8	△123	―	△119	―	△130	―	△2	40
23 年 12 月期通期	3,327	△28.5	△118	―	△109	―	△130	―	△2	40

平成 23 年 12 月期は決算期変更の経過期間となることから、通期については９カ月間（平成 23 年４月１日～平成 23 年 12 月 31 日）の予想数値を記載しており、通期の対前期増減率については 23 年３月期第３四半期との増減率を記載しております。

（２）会計期間が 12 か月に相当する期間（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第２四半期(累計)	2,266	△29.8	△123	―	△119	―	△130	―	△2	40
24 年３月期通期	4,432	△24.1	△45	―	△30	―	△50	―	△0	92

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無
②　①以外の変更　：　無
③　会計上の見積りの変更　：　無
④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）
①　期末発行済株式数（自己株式含む）
②　期末自己株式数
③　期中平均株式数（四半期累計）

23年12月期1Q	54,392,638株	23年3月期	54,392,638株
23年12月期1Q	77,029株	23年3月期	77,029株
23年12月期1Q	54,315,609株	23年3月期	54,315,838株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により甚大な被害を受け、先行きについても、電力供給の制約や原子力災害の影響により経済活動の景気回復の見通しが不透明な状況となりましたが、生産活動が回復に向かい、設備投資の持ち直し、個人消費に下げ止まりの気配が出るなど、景気は上向きの動きが出てまいりました。

このような経営環境の中、主力事業であるデジタルコンテンツ配信事業では、携帯電話における高速・大容量データ通信が可能な第三世代携帯電話普及やスマートフォン市場が急拡大しており、引き続きiPhone等スマートフォンへ向けた新規コンテンツ販売や、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）でのオリジナルコンテンツ配信へ注力いたしました。

また、ライツ＆メディアコミュニケーション事業では、韓国アイドルグループ 大国男児の日本デビュー、韓国アーティスト キム・ヒョンジュン1stミニアルバム発売やイベント開催、また台湾俳優 ジェリー・イェン日本公式ファンクラブ運営準備など、アジアを舞台とした新規事業を展開してまいりました。

一方、利益面については、自社テレビ局「ＤＡＴＶ」（スカパー！750ｃｈ）は未だ損益分岐点に至っておりませんが、前期に実施しました「事業構造改革および人員削減」に伴う経費の削減が奏功しております。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は12億44百万円（前第１四半期比15.6％減）、営業損失24百万円（前第１四半期は営業損失96百万円）、経常損失26百万円（前第１四半期は経常損失１億38百万円）、四半期純損失31百万円（前第１四半期は四半期純損失２億22百万円）となっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（デジタルコンテンツ配信事業）

次世代携帯電話として急速にシェアを拡大しているiPhoneに代表されるスマートフォンへ向けたコンテンツ配信へ注力し、Andoroid関連ニュースサイトのＥＸドロイド（エックスドロイド／スマートフォン初心者ユーザーに特化したAndoroidアプリやAndoroid関連ニュース配信）の他社ポータルサイトニュースへの情報提供開始、iPhone／AppStoresでのアプリ（フォトマスター検定、日本さかな検定等）の販売、またソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）でのソーシャルアプリゲームなどオリジナルコンテンツ配信を展開いたしました。

利益面では、外注費の見直しを図るなどコスト削減に努め、この結果、売上高は２億75百万円（前第１四半期比26.1％減）、セグメント損失は18百万円（前第１四半期はセグメント利益６百万円）となっております。

（物販事業）

５月に開催された「The 4th K－POP Super Live」でのイベント関連グッズ、キム・ヒョンジュンの1stミニアルバム「Break Down」、ドラマ「イタズラなkiss」関連グッズ、およびドラマ「ドリームハイ」公式グッズ等の販売が好調であったことにより、売上高は１億96百万円（前第１四半期比86.2％増）、セグメント利益は32百万円（前第１四半期はセグメント損失20百万円）となっております。

（ライツ＆メディアコミュニケーション事業）

マネジメントとしては、前期より日本デビュー準備をしておりました韓国アイドルグループ 大国男児が、４月にクリーミー系・弟アイドルとして日本デビューし、シングル「Love Power」・「Love Bingo」をリリースし、モバイルでの公式サイトの運営も開始いたしました。また、韓国アーティスト キム・ヒョンジュンの1stミニアルバム「Break Down」を発売し、待望のソロデビューをいたしました。さらに、台湾俳優 ジェリー・イェン日本公式ファンクラブ「Milky Way Jerry Yan Japan Official Fanclub」の運営準備を進めてまいりました。イベントとしては、５月に東日本大震災により中止となったキム・ヒョンジュン主演ドラマ「イタズラなkiss」のイベントを「「イタズラなKiss～Playful Kiss」プレミアムトーク＆ライブ in OSAKA～東日本大震災復興支援イベント～」として開催し、また大国男児やSUPER JUNIORなど人気韓国アーティスト出演の「The 4th K－POP Super Live」を幕張にて開催いたしました。

利益面では、自社テレビ局「ＤＡＴＶ」（スカパー！750ｃｈ）が未だ損益分岐点に至っておりませんが、イベントコスト等の見直しを図るなどコスト削減に努め、この結果、売上高は５億４百万円（前第１四半期比20.5％減）、セグメント損失は23百万円（前第１四半期はセグメント損失51百万円）となっております。

（通信・映像送出事業）

ＣＳ放送のハイビジョン放送が順調に推移し、売上高は１億97百万円（前第１四半期比4.3％増）、セグメント利益は５百万円（前第１四半期比32.4％増）となっております。

（その他事業）

飲食部門において、前期に旗艦店である高矢禮（ゴシレ）白金店を閉店したことにより、売上高は大幅に減少しておりますが、不採算事業撤退および店舗でのコスト管理の徹底を図った結果、売上高は69百万円（前第１四半期比59.3％減）、セグメント損失は20百万円（前第１四半期はセグメント損失35百万円）となっております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産は、39億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円増加しました。この主な要因は、現金及び預金が２億88百万円増加しましたが、売掛金の１億41百万円減少、前渡金の45百万円減少、その他の87百万円減少をはじめとした流動資産合計が27百万円減少したことによるものであります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債は、12億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加しました。この主な要因は、前受金が１億３百万円減少しましたが、買掛金の43百万円の増加、流動負債のその他の45百万円増加、長期借入金が35百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は27億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円減少しました。この主な要因は、利益剰余金が31百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年７月11日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、連結子会社の株式会社アルジーが持分法適用会社へ異動することに伴い、連結業績修正をしております。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,717,591	2,005,850
売掛金	610,375	468,844
コンテンツ	29,453	27,909
商品	7,125	3,628
仕掛コンテンツ	11,771	6,612
前渡金	430,237	384,519
その他	185,351	97,898
貸倒引当金	△28,916	△5,180
流動資産合計	2,962,991	2,990,083
固定資産		
有形固定資産	372,570	389,284
無形固定資産		
のれん	71,911	66,300
その他	93,747	107,130
無形固定資産合計	165,659	173,431
投資その他の資産		
その他	492,518	500,569
貸倒引当金	△79,726	△102,586
投資その他の資産合計	412,792	397,983
固定資産合計	951,021	960,698
繰延資産	2,984	1,872
資産合計	3,916,998	3,952,654
負債の部		
流動負債		
買掛金	390,699	434,567
1年内返済予定の長期借入金	17,040	27,056
その他の引当金	9,895	13,770
その他	538,088	482,479
流動負債合計	955,723	957,873
固定負債		
長期借入金	23,995	59,716
その他	182,479	202,742
固定負債合計	206,474	262,458
負債合計	1,162,197	1,220,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,999,492	3,999,492
利益剰余金	△1,523,769	△1,555,440
自己株式	△32,328	△32,328
株主資本合計	2,443,394	2,411,723
新株予約権	113,826	116,425
少数株主持分	197,579	204,174
純資産合計	2,754,800	2,732,322
負債純資産合計	3,916,998	3,952,654

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	1,474,554	1,244,224
売上原価	1,075,771	919,449
売上総利益	398,783	324,775
販売費及び一般管理費	495,101	349,243
営業損失（△）	△96,318	△24,467
営業外収益		
受取利息	2,785	824
その他	1,482	865
営業外収益合計	4,268	1,690
営業外費用		
支払利息	2,103	2,151
株式交付費償却	1,112	1,112
その他	43,589	406
営業外費用合計	46,805	3,670
経常損失（△）	△138,855	△26,447
特別利益		
投資有価証券売却益	―	20,000
その他	2,414	2,729
特別利益合計	2,414	22,729
特別損失		
特別退職金	―	7,582
その他	81,098	1,644
特別損失合計	81,098	9,226
税金等調整前四半期純損失（△）	△217,539	△12,944
法人税、住民税及び事業税	4,398	4,621
法人税等調整額	2,437	7,511
法人税等合計	6,835	12,132
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△224,374	△25,077
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△2,276	6,594
四半期純損失（△）	△222,098	△31,671

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△224,374	△25,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,657	－
その他の包括利益合計	△1,657	－
四半期包括利益	△226,032	△25,077
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,755	△31,671
少数株主に係る四半期包括利益	△2,276	6,594

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
（セグメント情報）
前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	デジタルコンテンツ配信	物販	ライツ＆メディアコミュニケーション	通信・映像送出	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	373,296	105,316	634,873	189,792	1,303,279	171,275	1,474,554
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	31,589	31,589	－	31,589
計	373,296	105,316	634,873	221,381	1,334,868	171,276	1,506,144
セグメント利益又は損失（△）	6,620	△20,703	△51,484	3,869	△61,698	△35,261	△96,959

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

	合計
報告セグメント計	△61,698
「その他」の区分の損失　（△）	△35,261
セグメント間取引消去	641
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△96,318

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（のれんの金額の重要な変動）
「ライツ＆メディアコミュニケーション」セグメントにおいて、アニメ冬のソナタ製作委員会の権利を取得したことに伴い、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第１四半期連結累計期間において81,000千円であります。

当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	デジタルコンテンツ配信	物販	ライツ＆メディアコミュニケーション	通信・映像送出	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	275,828	196,076	504,715	197,930	1,174,551	69,672	1,244,224
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	47,579	47,579	0	47,580
計	275,828	196,076	504,715	245,510	1,222,131	69,673	1,291,804
セグメント利益又は損失（△）	△18,413	32,619	△23,497	5,121	△4,169	△20,413	△24,582

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

	合計
報告セグメント計	△4,169
「その他」の区分の損失　（△）	△20,413
セグメント間取引消去	115
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△24,467

３．報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更等に記載のとおり、自家型発行前払式支払手段に該当するコンテンツ配信におけるポイントについて、従来入金時に売上計上しておりましたが、前連結会計年度の第３四半期連結会計期間より消費分に対応するものを売上計上する方法に変更しております。これにより、前第１四半期連結累計期間と当第１四半期連結累計期間で未使用ポイントの売上計上基準が異なっております。

なお、この変更は資金決済法の施行に伴い未使用ポイントに関する返還義務が明確化したため、必要なシステム変更を実施し未使用ポイントの把握が可能となった前連結会計年度の第３四半期連結会計期間より行ったものであり、前第１四半期連結累計期間の報告セグメントへの影響額を算定することは困難であります。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）重要な後発事象

当第１四半期連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）

当社は平成23年７月11日開催の取締役会において、グループ事業範囲の集約を図ることを目的として、当社の連結子会社である株式会社アルジーが自己株式取得を承認する決議し、以下のとおり実施いたしました。これに伴い、同社が連結子会社から持分法適用関連会社へと異動することになりました。

(1)　子会社による自己株式取得に関する取締役会の決議内容

①　異動する連結子会社の名称　　株式会社アルジー

②　異動する連結子会社の事業内容　　放送番組送出事業ならびに映像ソフト編集事業等

③　異動する株式の総数　　54株

④　取得価額　　１株につき2,015,895円

算定方法　　直近事業年度である平成23年３月期の１株当たり純資産相当額

⑤　みなし売却損失額　　3,632千円

(2)　異動の前後における当社グループ所有に係る議決権の数およびその議決権の総数に対する割合

	異動前	異動後
当社グループ所有議決権	102株	48株
議決権の総数	200株	（注）　146株
議決権の総数に対する割合	51.00％	32.88％

（注）　自己株式取得後、当該自己株式は消却する予定であります。

(3)　異動日　　平成23年７月14日